

News Release

2016年4月27日
一般社団法人 日本電機工業会 (JEMA)

産業用汎用電気機器の出荷実績 2016年3月度及び第Ⅳ四半期(1~3月)、2015年度

JEMAでは、わが国の重電産業に関する基礎資料のうち、重電機器における産業用汎用電気機器の市場動向等をより早くお伝えし、重電産業の景況を把握して頂くために、JEMA 会員独自で実施している重電機器の自主統計を一般に公表しております。
ここに、産業用汎用電気機器の「3 月度」及び「第Ⅳ四半期(1-3 月)」、「2015 年度」の出荷実績を公表致します。

3 月度の出荷実績

産業用汎用電気機器の3 月度出荷実績は 747 億円(前年同月比 93.4%)となり、8 カ月連続で前年同月を下回った。(* 以下、前年同月比は「同」と略記)

- ・中国を中心としたアジア経済の先行き不透明感が継続しており、輸出はアジア向けを中心に減少、国内向けも国内設備投資の伸び悩みから減少となった。

【回転・駆動機器】

3 月度の出荷額は 243 億円(同 81.7%)と、8 カ月連続で前年同月を下回った。

- ・三相誘導電動機(75kW 以下)では、昨年度、トッランナー基準の適用開始を控え、年度末に向けて徐々に出荷水準が高くなっていったことから、9 カ月連続で前年同月比割れとなった。
- ・汎用インバータでは国内向けが堅調を維持したが、輸出は減少し 3 ヶ月ぶりに前年同月割れとなった。
- ・サーボモータ(アンプを含む)では半導体製造装置、工作機械向けの低調が継続しており、国内、輸出ともに前年同月を下回り、8 ヶ月連続で前年同月比割れとなった。

【配電・制御機器】

3 月度の出荷額は 355 億円(同 102.2%)と、4 カ月ぶりに前年同月を上回った。

- ・標準変圧器(2000kVA 以下)は、3 月度は太陽光発電用受電設備向けの需要が戻り、7 ヶ月ぶりに前年同月超えとなった。
- ・プログラマブルコントローラは、輸出が減少に転じたものの、国内向けが増加し 2 ヶ月連続で前年同月超えとなった。

2015 年度 第Ⅳ四半期(1~3 月)産業用汎用電気機器出荷実績

2015 年度 第Ⅳ四半期(1-3 月)の出荷額合計は 2,027 億円(前年同期比 92.2%)と、3 四半期連続で前年同期を下回った。

- ・中国を中心としたアジア経済の先行き不透明感が継続しており、輸出はアジア向けを中心に減少、国内向けも国内設備投資の伸び悩みから減少となった。

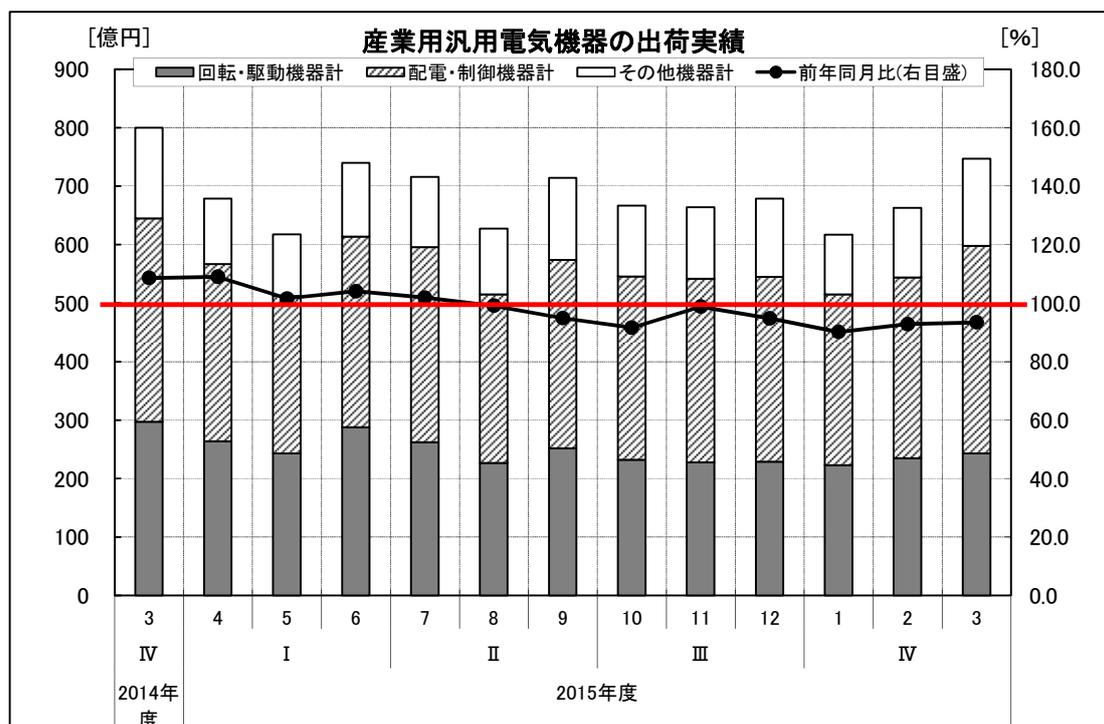
2015 年度 産業用汎用電気機器出荷実績

2015 年度 出荷額合計は 8,131 億円(前年同期比 97.4%)と 3 年ぶりに前年度を下回った。

昨年夏頃より中国を中心としたアジア経済の先行き不透明感の影響が大きく、輸出の減少や、国内の設備投資の伸び悩みに繋がった。

- ・三相誘導電動機(75kW 以下)は 609 億円(同 89.2%)と減少となった。昨年度はトッランナー基準の適用開始を控え特に高水準であったが、今年度は通常の水準となった。
- ・サーボモータ(アンプ含む)は 1,588 億円(同 93.4%)と、昨年夏頃より工作機械や半導体製造装置向けの需要が低調となり、減少となった。
- ・標準変圧器(2000kVA 以下)は 975 億円(同 99.2%)と、下期に太陽光発電用受電設備向けが前年度の高水準に比べると伸び悩んだものの 3 月は好調であり、前年並みとなった。
- ・プログラマブルコントローラは 1,304 億円(同 101.7%)と、下期に輸出がやや低調となったものの、国内向けは年度を通して堅調を維持し、前年超えとなった。

【月別推移】



産業用汎用電気機器出荷実績月別推移

単位: 金額[億円]、前年比[%]

	2015年度 上期	2015/ 10	11	12	2016/ 1	2	3	2015年度 下期	2015年度 合計
出荷合計	4,094	667	664	680	617	663	747	4,037	8,131
前年比	101.6	91.6	98.8	94.7	90.1	92.8	93.4	93.5	97.4
回轉・駆動機器計	1,536	232	228	229	223	235	243	1,390	2,925
前年比	102.1	87.6	93.5	87.2	88.5	86.0	81.7	87.2	94.5
配電・制御機器計	1,842	314	314	316	292	309	355	1,901	3,743
前年比	102.0	91.8	101.6	96.3	89.6	95.7	102.2	96.2	99.0
その他機器計	716	121	122	134	102	119	149	747	1,463
前年比	99.3	99.8	102.2	106.3	95.4	100.5	95.8	99.9	99.6

(注)各数値は単位未満を四捨五入している、その合計値は一致しないことがある。

産業用汎用電気機器出荷統計の凡例

■対象(産業用汎用電気機器)

標準仕様で生産する量産品である産業用汎用電気機器を調査対象としております。

流通は代理店経由が多く、需要先は民需製造業の生産設備を中心に多岐にわたります。

産業用汎用電気機器は、回轉・駆動機器、配電・制御機器に区分され、製品ごとの出荷実績額を把握することができます。

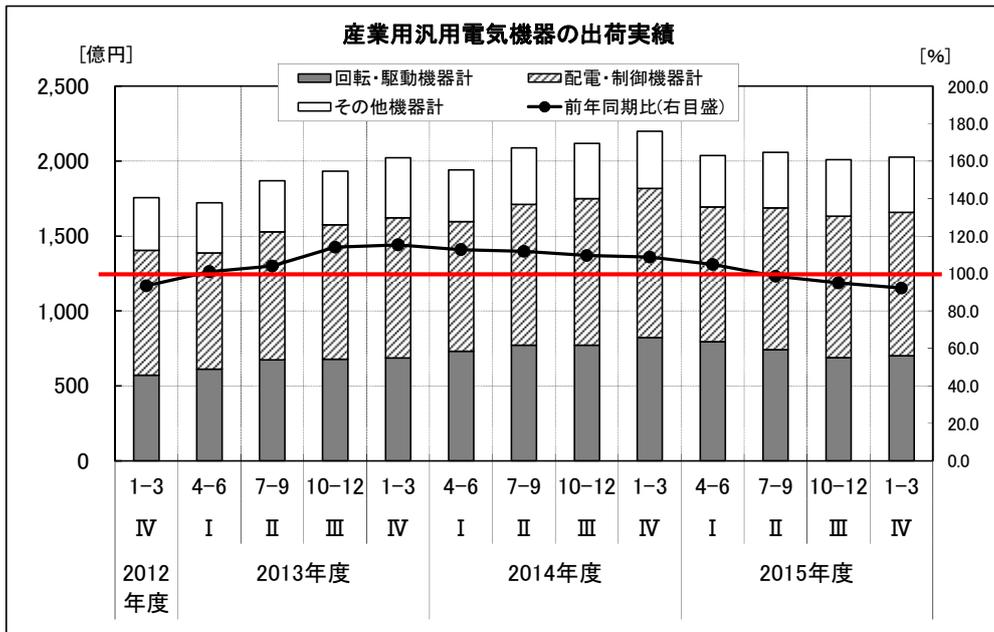
■公表の内容

単月の産業用汎用電気機器全体の出荷実績額、主要製品の輸出を把握することで、国内外の市場動向をより早く掴むことが出来ます。また、産業用汎用電気機器の出荷実績では直近の国内外の景況の判断材料として活用できます。

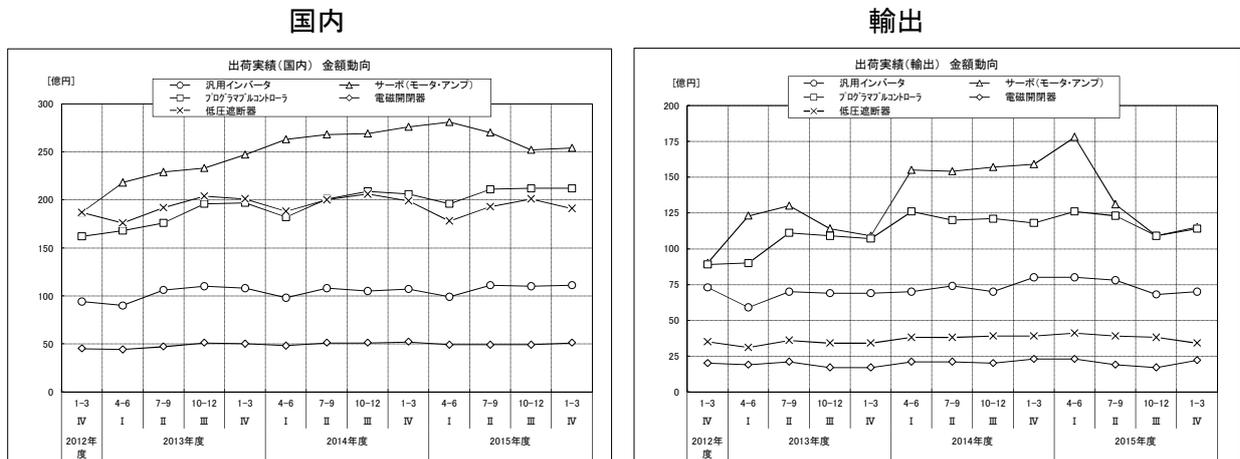
■公表の種類

JEMA 会員独自で実施している自主統計を月次で公表致します。

【四半期別推移】



■主要機器の推移



【年度別推移】

